

国内最高の性能の木製サッシの開発

企業名 アルス株式会社

事業実施の背景／課題

平成13年に中小企業経営革新補助事業の支援を頂き、木製サッシ事業を開始した。立上げ初年度に性能試験を受けたが満足いくものではなく、原因は下記2点が挙げられる。

- ①サッシの気密性能
- ②サッシの水密性能

上記2点を改善し、高性能木製サッシを目指す。

《サッシ試験の様子》



実施内容と到達目標

①サッシの気密性能及び水密性能を改善し、性能試験を再度実施し、目標値クリアを目指す。

②山形大学志村勉教授グループとの共同研究を行うことにより、夢まどブランド確立や顧客獲得に有利な営業方法を構築する。

結果及び成果

・財団法人ベターリビングつくば建築試験研究センターにて6試験を実施

音響透過損失試験・断熱防露性能試験・気密性能試験・耐風圧性能試験においては、目標通りの値をクリアすることが出来た。しかしながら、水密性能試験においては、ハンドル側下框と下枠の間より漏水が認められ、等級なしの結果となった。

・山形大学志村勉教授グループとの共同研究「木製サッシ夢まどの性能向上及び販路拡大に関する研究」

国内での競合他社との比較を行い、夢まどブランドの優位性を知ることが出来た。

《サッシ施工事例》



今後の課題

- ・片引き窓(エコスライド)の品質向上
- ・窓種毎の性能試験の実施
- ・防火設備認定の取得
- ・夢まどスタンダード(規格化)の販路拡大
- ・防火地域への営業強化

本助成金を活用してみても

JISに基づく開口部性能評価の6試験を受けたことは非常に有効であった。一部満足のない結果は出なかったものの、改善した結果は現在の性能にもつながっている。また、販路拡大に関する研究は、木製サッシ事業立上げ時期の顧客獲得の第一歩となった。